



平成25年11月14日

各位

会社名 木村化工機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小林 康眞  
(コード番号6378 東証 第1部)  
問合せ先 常務取締役管理部門長 谷本 周平  
(TEL. 06-6488-2501)

平成26年3月期 第2四半期累計期間の業績予想との差異  
および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成25年5月14日に公表しました平成26年3月期第2四半期累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の業績予想値と本日開示の決算値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、あわせて平成26年3月期通期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の業績予想との差異について

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,830	220	220	130	6.32
今回発表実績(B)	7,207	35	24	△19	△0.94
増減額(B-A)	△622	△184	△195	△149	—
増減率(%)	△8.0	△83.7	△88.7	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	9,056	446	450	243	11.85

平成26年3月期 第2四半期個別累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,800	210	210	120	5.83
今回発表実績(B)	7,192	6	10	△22	△1.08
増減額(B-A)	△607	△203	△199	△142	—
増減率(%)	△7.8	△97.0	△95.0	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	9,028	427	438	239	11.63

## 2. 業績予想の修正について

平成26年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,640	540	540	310	15.06
今回修正予想(B)	15,815	204	190	50	2.43
増減額(B-A)	△1,825	△336	△350	△260	—
増減率(%)	△10.3	△62.2	△64.8	△83.9	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	18,426	947	973	530	25.79

平成26年3月期 通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,600	500	500	290	14.09
今回修正予想(B)	15,800	146	150	30	1.46
増減額(B-A)	△1,800	△354	△350	△260	—
増減率(%)	△10.2	△70.8	△70.0	△89.7	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	18,381	877	911	497	24.19

## 3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の個別業績につきましては、主にエンジニアリング事業における化学プラント、産業機械、省エネルギーの各分野においていずれも厳しい受注競争となりました。また、設備関連につきましても顧客の国内向け設備投資および保全費用の抑制により厳しい状況となりました。その結果、当初予想していた受注量を確保することができず売上・利益ともに平成25年5月14日公表の数値を下回ることになりました。連結業績につきましても、個別業績の影響が大きく、公表値を下回ることになりました。

なお、平成26年3月期通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえるとともに、化学機械装置関連業界における設備投資に対する姿勢は、慎重であり、当面厳しい受注環境が継続する見込みであることなど、今後の動向を鑑み、連結・個別とも当初予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上